

宇部市と山陽小野田市の水道事業広域化に係るこれまでの協議等の経緯

宇部市と山陽小野田市は、両市の水道事業の広域化について具体的な検討を進めるため、平成27年4月に検討委員会等を立ち上げることにしているが、これまでの協議等の経緯は、以下のとおりです。

平成25年（2013年）4月

両市の水道事業について、将来的な広域化を視野に入れて調査研究することで両市の水道事業管理者の意向が一致した。

平成25年（2013年）7月31日

両市の水道事業職員各4名で構成する水道事業広域化研究会を設置する。

研究会設置の目的、研究会への指示内容については、水道事業広域化研究会報告書を参照（「水道事業広域化研究会報告書（中間報告）」の項）

平成26年（2014年）7月

水道事業広域化研究会から「水道事業広域化研究会報告書（最終報告）」が両市の管理者に提出される。

平成26年（2014年）10月2日

水道事業広域化研究会による報告会を開催する。

報告会出席者：研究会の委員、管理者以下課長補佐職以上の管理職

平成27年（2015年）2月26日

両市の市長による意見交換により水道事業広域化の方針で意見が一致
意見効果の資料参照

平成27年（2015年）4月23日

宇部市・山陽小野田市水道事業広域化検討委員会設置準備会